

報道関係者各位

2019年1月29日

学校法人東京滋慶学園  
新東京歯科技工士学校

**日越の教育・医療機関と企業による国際的な産学連携教育はじまる**  
～ベトナム歯科技工分野における専門人材育成に向け、新東京歯科技工士学校と  
ホーチミン医科薬科大学の協力協定に日越歯科関連企業8社が連携～

国際教育を推進し、海外で活躍する歯科技工士を多数輩出する、学校法人東京滋慶学園・新東京歯科技工士学校（東京都大田区 理事長 中村道雄）は、2019年1月にホーチミン医科薬科大学オドント・ストマトロジー学部（ベトナム社会主義共和国ホーチミン市 学部長 Ngo Thi Quynh Lan）と、日越両国における歯科技工分野の専門人材育成と歯科医療サービスの質の向上を図る協力協定を締結しました。

今回の協力協定により、新東京歯科技工士学校の教育システムを基盤として、日越8つの歯科医療機関、企業と共に、ホーチミン医科薬科大学教員の教育能力を高める為の実践的方法の開発や大学授業改革の為の組織的な取り組みに対する支援を行います。

今後は、2019年度内にホーチミン医科薬科大学の教員を対象に、本校が歯科技工の技術力習得に向けた短期研修プログラムを提供する予定です。

また、本校はホーチミン医科薬科大学の協力を得て、ベトナム国内にいる日本の歯科技工技術を学びたい若者や歯科医療従事者を対象とした留学生募集活動を展開していきます。

これらの活動を通じて、国際的な産学連携教育を推進することにより、ベトナムにおける歯科技工専門人材（歯科技工士※1）の育成と歯科医療サービスの質の向上に貢献していきます。



教育協定書に調印し、固く握手を交わす中村理事長（新東京歯科技工士学校）とラン学部長（ホーチミン医科薬科大学オドント・ストマトロジー学部）

**■ベトナムの国立大学が高く評価した日本の専門学校の「産学連携教育」**

近年、専門学校に在籍する外国人留学生は急増しており、2017年にはベトナム人留学生が全体の39.6%と最も多く、中国（23.3%）を抜き、今後も増加傾向※2にあります。

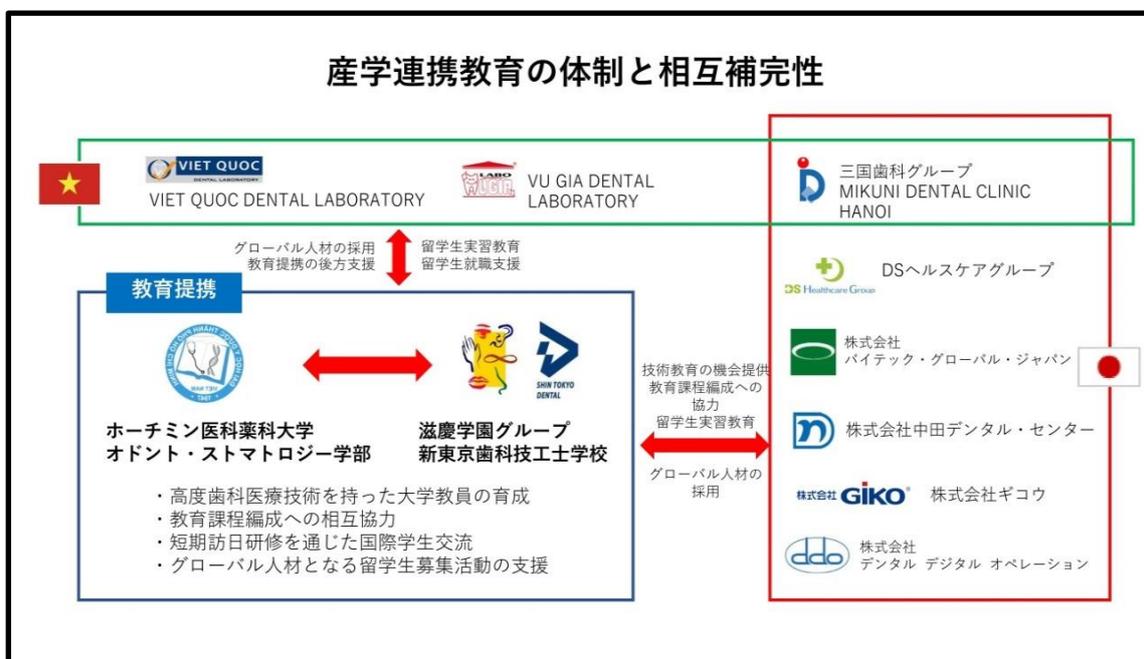
新東京歯科技工士学校では、国際的な産官学連携・協同の歯科医療教育を通じてアジアの歯科医療業界で活躍する歯科専門人材を育成し、国際社会に貢献することをミッションとして掲げ、留学生を積極的に迎え入れています。

一方、ベトナムでは歯科医療従事者不足が深刻な問題で、2017年の人口1万人あたりの歯科医師の数は約1人※3であり、日本の2016年の人口1万人あたりの歯科医師の数、約8.2人※4と比べると、国民に対する質の高い歯科医療サービスの提供に多くの課題があります。

そんな中、ベトナム国内で最も先進的な歯科医療教育の推進を目指しているホーチミン医科薬科大学オドント・ストマトロジー学部では、歯科技工分野における教育課程が2年制から4年制へ移行し、加速する歯科医療のデジタル化、グローバル化に対応するため、日本の高い歯科技工技術に注目していました。

そこで今回の教育協定により、2019年度内に本校の産学連携教育の実績を活かし、ベトナム国内の医療機関及び企業3社、日本国内企業5社の協力を得て、本校で大学教員向けの歯科技工技術研修を実施する事になりました。

さらに、今後は双方の教育課程編成、カリキュラムに対する意見交換や、ベトナム人留学生を対象としたグローバル人材教育にも、各機関の協力を得て積極的に取り組み、日越両国における歯科技工分野の専門人材育成と歯科医療サービスの質の向上を図ることを通じて、国際社会で活躍する人材育成に貢献していきます。



## ■教育提携概要

提携校：学校法人東京滋慶学園 新東京歯科技工士学校

ホーチミン医科薬科大学 オドント・ストマトロジー学部

期間：2019年1月～2019年12月

- 内容：①ホーチミン医科薬科大学オドント・ストマトロジー学部の教員・学生に向けた日本国内研修プログラムの実施
- ②ホーチミン医科薬科大学オドント・ストマトロジー学部の歯科技工分野の教育課程及びカリキュラムのアドバイス
- ③日本留学及び専門人材育成に向けた広報活動への相互協力

協力機関：Viet Quoc Dental Laboratory (ベトナム・ホーチミン市)

Vu Gia Dental Laboratory (ベトナム・ハノイ)

Mikuni Dental Clinic (ベトナム・ハノイ)

DS ヘルスケアグループ（日本・千葉県千葉市）  
 株式会社バイテック・グローバル・ジャパン（日本・東京都中央区）  
 株式会社中田デンタル・センター（日本・東京都練馬区）  
 株式会社ギコウ（日本・福岡県春日市）  
 株式会社デンタル デジタル オペレーション（日本・大阪府吹田市）  
 （国別：順不同）

- ※1 日本の歯科技工士は厚生労働大臣が認定する「国家資格」であるが、ベトナムでは歯科技工に関わる職種の資格制度が無い。また、外国籍の方は厚生労働大臣指定の養成所を卒業することで歯科技工士国家試験の受験資格は得られるが、日本国内の就労ビザは認められていない。（2018年12月末現在）
- ※2 2017年度専門学校における留学生受け入れ等実態に関するアンケート（文部科学省委託 株式会社三菱総合研究所調べ）より抜粋
- ※3 2018年3月経済産業省「医療国際展開カントリーレポート～ベトナム編～」より抜粋
- ※4 2016年厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」より抜粋

## 【参考資料】

ベトナム歯科技工分野の専門人材育成を目的とした国際的な産学連携による教育提携について(PDF)



教育協定の調印式には学校関係者のほか、ベトナム国内の歯科医療機関、企業3社の代表が出席した。



先進的な歯科医療の教育環境を学生たちに提供しているホーチミン医科薬科大学

## 【ホーチミン医科薬科大学】



ベトナムのホーチミン市にある国立の医科大学で、ベトナムで最も高く評価されている医学と薬学の大学の一つ。

大学には7つの学部【基礎科学部、医学部、薬学部、伝統医学部、公衆衛生学部、看護医療技術学部、オドント・ストマトロジー（歯科口腔医学部）】と1つの附属病院がある。

もともと、ホーチミン医科薬科大学は、1947年にフランス植民地時代にフランス領インドシナによって設立され、サイゴン大学に所属する医学学校だった。

2005年、大学は国の2つの戦略的な医療教育機関の一つとして認定され、大学病院は650床となり、近代的な教育・研究設備が充実している。

### 【新東京歯科技工士学校】



学校名：学校法人東京滋慶学園 新東京歯科技工士学校

代表：学校長 福原 達郎

所在地：東京都大田区大森北 1-18-2

H P：<http://www.ntdent.ac.jp>

設立：1980年

事業内容：当校は東京都で唯一の歯科衛生士学校が併設された歯科技工士学校です。互いの仕事の役割を理解し、歯科医療に携わる職業として多角的に学び、海外や独立など独自のフィールドで活躍する歯科技工士を輩出しています。

本件に関するお問い合わせ先

滋慶学園グループ

新東京歯科技工士学校

事務局: 高平(たかひら)

TEL: 03-3763-2211(代) FAX: 03-3762-5673

E-mail: [dt@ntdent.ac.jp](mailto:dt@ntdent.ac.jp)